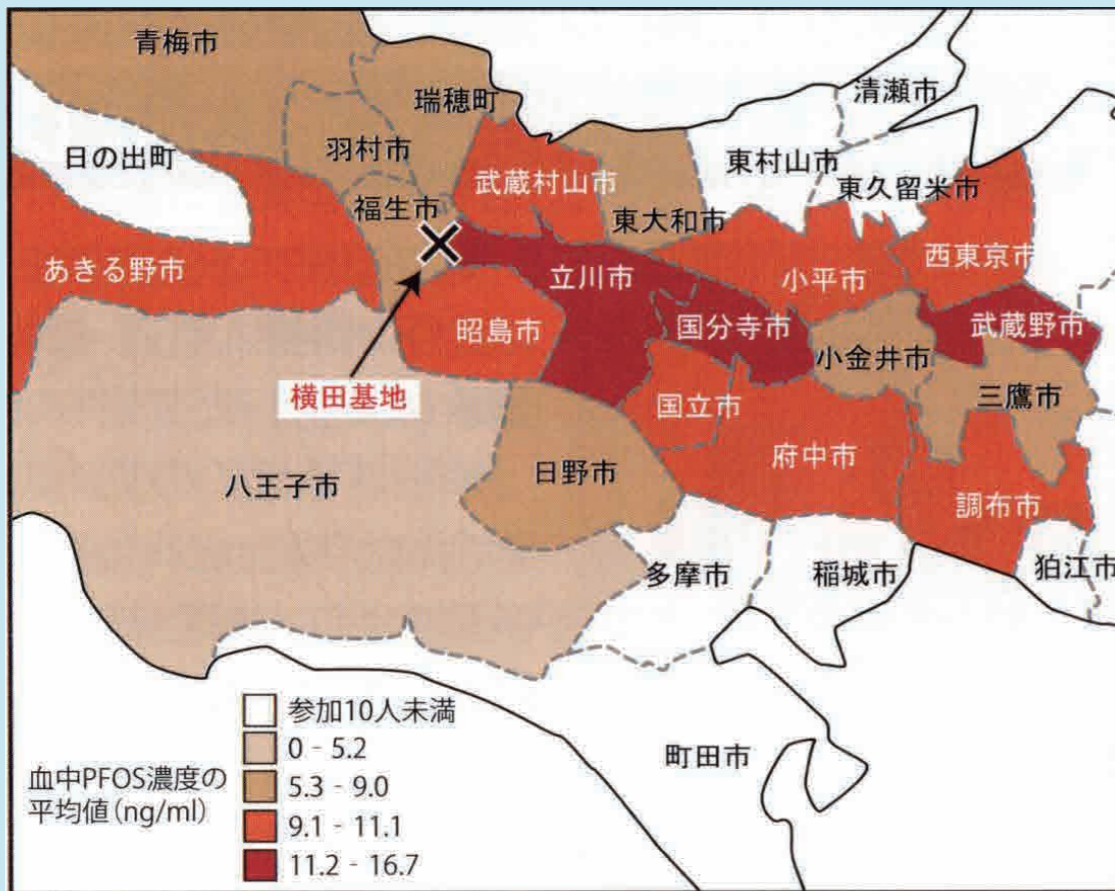


多摩地域住民の血液検査結果
自治体ごとのPFOS平均血中濃度



出典 東京民報2023年6月28日号

日本・米国・ドイツの
規制基準値

	日本 水道の暫定目標値 PFOS+PFOA : 50ng/L	米国 最大許容汚染濃度 PFOS4ng/L・PFOA4ng/L	ドイツ 暫定ガイドライン値 PFOS+PFOA : 100ng/L
経過	動物実験による子の低体重 ほぼ米国のデータと導出方法を採用 (2020年制定)	2016年指針では動物実験による低体重 2023年新指針では3つの疫学的エンドポイント (免疫毒性、腎臓がん、低出生体重) を比較して決定	2023年に20PFAS合計と4PFAS合計20ng/Lが国内法で提案され、20PFAS合計は2026年、4PFASは2028年に適用予定。
エンドポイント 有害性		免疫毒性が最も低くエンドポイントとして採用	2028年4PFAS合計で20ng/Lで適用。



全日本民医連 健生会/昭島相互診療所、PFAS汚染による健康影響
PFAS相談外来を開設します (4月以降)

- PFAS相談外来で相談が受けられます。
- PFAS血中濃度検査を行います (有料)。
- PFASによる健康被害の疑いある方の相談、検査を行います。
- PFAS外来 (予約制) ご予約は午後にお電話ください。
昭島相互診療所 電話番号 (042) 545 2712

PFAS汚染から市民を守る会結成 ご案内と呼びかけ

市民のみなさん

すでにニュース等でご存じと思いますが、いま多摩地域で地下水が有害な化学物質によって広範に汚染されているのをご存知でしょうか。私達は問題の究明と健康への影響を知るため、学習や血中濃度の測定などを行ってきました。

問題が市民全体のいのちと健康に直接関

わること、市民的規模の運動と対策が求められていることから「昭島PFAS汚染から市民を守る会」を結成し、問題の究明と対策へ運動を広げたいと考えています。

ここに結成総会を開催しますのでぜひご参加いただくとともに、賛同の輪を広げてください。

4月6日(土)

午後1時開場

1時20分開会

昭和会館



I、記念講演

PFAS汚染をめぐる今後の課題

京都大学名誉教授・京都保健会 (民医連) 研究所長



小泉 昭夫先生

参加費
無料
資料代
500円

II、「昭島PFAS汚染から市民を守る会」結成

主催 昭島PFAS汚染から市民を守る会準備会
昭島市福島町908 在宅クリニック昭島相互3階 三多摩健康友の会昭島支部内
TEL (042) 500-0404 FAX (042) 500-0405
携帯 090 1767 2728 mail y.ooyama@t-kenseikai.jp
会報 No.001 発行 2024.3.18

PFAS 汚染対策は、国・都・市はもちろん、全市民あけてとりくむ課題。自らのいのち・健康と子々孫々の未来のため、私たちは市民のみなさんに呼びかけます。

2023年、市民団体「多摩地域の有機フッ素化合物汚染を明らかにする会」は、多摩地域住民の体内にどれくらいのPFASが蓄積されているか、京都大学と連携して多摩地域住民791人の血液検査を行いました。その結果、検査をした昭島市民50人中19人(38%)の方が、健康被害の恐れがあるとされる米国の指標値20ng/mlを上回るという驚くべき結果でした。

この結果から、昭島市民の血液にどのような経路で取り込まれたのか、市内の水汚染の実態

を把握し、PFAS汚染から市民の命と健康を守るための適切な対策、行動が必要になっています。

2024年4月6日「PFAS汚染から昭島市民を守る会」を発足させて活動をすすめます。

「会」は、多摩地域全体「多摩地域のPFAS汚染を明らかにする会」とも連携して、国・都・昭島市への働きかけを強めていきます。水汚染・土壌汚染などの実態を明らかにさせ、安心して昭島で暮らしていけるように運動を進めます。

PFAS (ピーファス、有機フッ素化合物) とは？

合成化合物

元々、自然界にはなく、人が作ったものです。1940年代以降に米国で開発され、1万種以上が存在し、PFOS (ピーフォス)、PFOA (ピーフォア) は最も広く商業的に使用されてきました。

“永遠の化学物質、とも呼ばれる

水や油をはじく、熱や薬品に強く、光を吸収しない。自然環境下で分解しにくく、体内に入ると蓄積、半減時は2~5年と長く体にとどまります。

健康影響の懸念 一体には異物

工場や軍の基地から排水とともに放出されたPFASは、長く環境中に残り、地下水や河川水から取水した水道水を通じて、人の体内に取り込まれ健康影響や発がん性のおそれがあり世界的に規制が強化されています。

PFAS使用の主な生活用品

- 防水スプレー ●フライパンや鍋のフッ素樹脂加工 ●パン屋バーガーやピザなどの包装紙 ●カーペットや医療の防水防汚処理 ●ファンデーション、マスカラ、リップなどの化粧品 ●デンタルフロス (PTEE 製) ●スキー板のワックス ●メガネの曇り止め ●スマホ画面のコーティング

工業製品

- 軍事基地や空港、石油化学工場、大規模駐車場などで使用する泡消化剤 ●半導体製造、金属加工・金属メッキ ●工業的研磨剤 ●表面処理剤

“だんだんわかってきた、健康への影響

- ①アメリカで、高濃度で汚染された地域で、問題がおこった。動物・人間に影響が、がんや異常行動が報告された (映画「ダークウォーター」)。
- ②体に取り込むと健康への影響がでる。7万人の疫学研究の結果、アメリカの保健当局が、体に入ったときの、血中濃度の基準をつかった。

- 1) 2ng/ml 以上
敏感な人、妊婦さんや子供は注意してください。
- 2) 20ng/ml 7PFASで超える場合
4つの危険リスクでの健康影響がある。
1. 抗体反応の低下 2. 脂質異常症 3. 乳児および退治の成長の低下 4. 腎がん
甲状腺異常、卵巣がん、肝臓異常、高コレステロール血症、腎がんでの健康診査を推奨。

健康への影響

関連性を示す十分な証拠のある健康影響

- ①抗体反応の低下 (成人および小児) ジフテリアと破傷風のワクチン接種後の抗体価低下
- ②脂質異常症 (成人及び小児)
- ③幼児及び胎児の成長の低下
- ④腎臓がんのリスクの増加(成人)

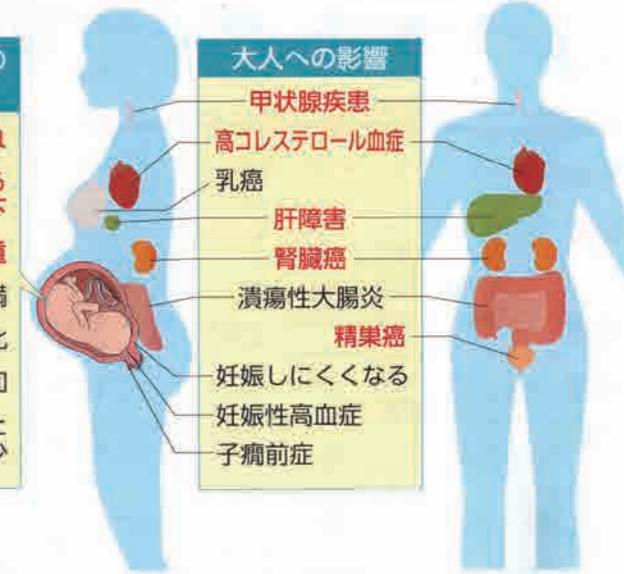
欧州環境機関

胎児への出生後の発達への影響

- 乳腺発達の遅れ
- ワクチンに対する反応の低下
- 低出生体重
- 肥満
- 性的成熟の早期化
- 流産リスクの増加
- 精子数と運動能力の減少

赤字: 確実性が高い
黒文字: 確実性が中程度

PFASのヒトへの影響



幼児及び胎児の成長の低下⇒低出生体重児:出生体重2500g未満

沖縄県調査: 水道水汚染が疑われる地域と非汚染地域での低出生体重率 (1974-1993年累積)

	総数	>=2500g	<2500g	%	非汚染地域 (1.0) との比
那覇	102332	95011	7321	7.15	1.12倍
宜野湾	24547	22741	1806	7.36	1.16倍
沖縄市	35989	33211	2778	7.72	1.26倍
総数	162868	150963	11905	7.31	

多摩地域791名のPFAS血中濃度検査結果 '23年9月21日 京都大学・原田准教授

	実施者数	PFOS	PFOA	PFHxS	PFAN	4PFAS合計	20ng/ml 指針値超	%
国分寺市	85	16.5	6.5	17.5	4.1	44.6	79	92.9
国立市	63	10.3	3.5	5.3	3.1	22.3	40	63.5
立川市	47	14.2	4.7	4.7	5	28.6	35	74.5
昭島市	50	9.7	3.2	2.5	3.1	18.6	19	38.1
福生市	24	9	3.3	2.7	3.1	18	10	41.7
あきる野市	19	11.1	4.1	2.4	3.6	21.1	10	52.6
多摩全域	791	10.3	4.7	3.7	3.4	22	365	46.1

単位は、ng/ml 平均値 米国の指針値では合計で20ng/mlを超えると健康診査が必要とされ 昭島市民50人中で19名、38%がこの指針値を超える。昭島の人口11万人のうち4万人規模の汚染が予測される。